

Topic 4 幼年防火クラブ員のポスターが防火広報に一役



令和6年幼年消防クラブ防火ポスター展において、山之内漣さん(ふじ幼年消防クラブ)、伊藤燈さん(ふじ幼年消防クラブ(第二富士))、鮫島愛志(立神海の風幼年消防クラブ)、日高遥斗くん(妙見幼年消防クラブ)の4名の作品が金賞に選ばれ、防火広報に一役買いました。

Topic 5 市内小・中学校でデジタルシティズンシップ教育を実施



2月19日から27日の間、市内各小・中学校で、デジタル機器やインターネットを積極的に利用していくための能力を育む「デジタルシティズンシップ教育」の講話が開催されました。この講話は、本市出身の生駒富男さんが代表取締役社長を務める「株式会社ウィザス」が運営する「一般社団法人共生と共有ネットワーク」の教材をふるさと枕崎に提供し実現したもので、偽情報を見抜く手法やネットいじめ対策などについて学びました。

Topic 6 高校生のための合同企業説明会を開催



2月22日、総合体育館において、市内高校生に地元どんな企業があるか知ってもらい、将来の地元への就職促進へ繋げることを目的とした合同企業説明会が開催されました。市内に事業所を持つ18企業の協力のもと、枕崎高校および鹿児島水産高校食品工学科・海洋科栽培工学コースの2年生たちは、各企業の説明を真剣に聞いていました。

Topic 1 桜山地区公民館が優良公民館 文部科学大臣表彰を受賞



桜山地区公民館が、第76回優良公民館文部科学大臣表彰を受賞しました。今回の受賞は、同公民館が「だれもが『主人公』、『つながり』を広げる公民館」をキャッチフレーズに、さまざまな講座を行っていることや、公民館が学校支援や世代間交流のコーディネートを行い、学校・家庭・地域の連携や協働に寄与していることが評価されたものです。

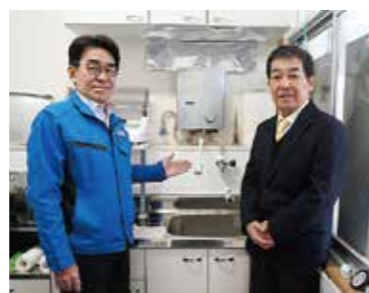
館長を務める坂口寛太郎さんは「地域や利用者の皆さん、運営に関わる皆さんのおかげと感謝しています。今後も地域の発展の一助となり、利用者の皆さんが気軽に足を運んでくれるよう努めたいと思います」と話しました。

Topic 2 公益財団法人日本消防協会が防災学習・災害活躍車両を交付



2月13日、消防署において、公益財団法人日本消防協会から防災学習・災害活躍車両が交付されました。この車両は、消防団を中核とした地域の総合的な防災力の充実強化を図ることを目的に、防災訓練等への取り組みを支援するため、平時は地域住民、子供たち、事業所等の防災出前学習に使用し、災害時には緊急車両として消火・救助資機材等の搬送や現場活動に活用できるものです。

Topic 3 株式会社旭ガスが枕崎小学校創立150周年記念し湯沸かし器を寄贈



枕崎小学校創立150周年を記念し、株式会社旭ガスから同校に湯沸かし器一式が寄贈され、校舎の長寿命化工事に合わせて主事室に設置されました。株式会社旭ガス代表取締役で枕崎小学校の卒業生でもある市田芳一さんは「会社の地域貢献と母校への恩返しを兼ねて贈ります。役立ててください」と話しました。

奨学金返還支援補助金
枕崎市奨学金返還支援補助金について

経済的理由により奨学金の貸与を受けた者が本市に定住し、市内事業所に就職する場合において、若者が抱える奨学金の返還による経済的な負担軽減を図るとともに、人材の確保および労働者の定着と若者が暮らしやすいまちづくりに資するため、本市に居住かつ就労した者に係る奨学金の返還に対し補助金を交付します。

補助対象となる奨学金

- 独立行政法人 日本学生支援機構の奨学金
- 枕崎市奨学金
- その他市長が認める奨学金など

補助対象者

- 大学・高校等を卒業(修了)した方
- 令和5年3月1日以降に市内事業者(中小企業者等)に就職し、一年以上継続して雇用されている方、または、

令和5年3月1日以降に本市において起業し、1年以上継続して事業を行っている方で、期間以降に本市に住民登録を有する方

- 初年度交付申請年度の4月1日時点において満30歳に満たない方
- 初年度交付申請から5年間を超える期間、本市に居住する意思がある方

- 奨学金等の返還を開始しており、その返還を遅延なく行っている方
- 国または地方公共団体の職員でない方
- 市税等の滞納がない方

補助金の額

- 補助金の交付申請を行う前年度の奨学金返還額の全額ただし、年間20万円を限度
- 補助期間の累計は10年間(1人当たり最大200万円)
- 申込み・問合せ 教育委員会 教育総務課 TEL 7210170

内鍋清掃センター敷地内に建設中のごみ処理中継施設の名称は「枕崎市内鍋リサイクルセンター」に決まりました!

枕崎市内鍋リサイクルセンター(以下、リサイクルセンター)では市民の皆さんの家庭から出た粗大ごみ等を受け入れた後、なんさつE C Oの杜へ搬出します。また、資源ごみについてはリサイクルセンター内で缶やペットボトル等の中間処理を行った後、売却を行います。

リサイクルセンターへのごみの持ち込みについて(令和6年9月1日から)

- 場 所 枕崎市火之神岬町 885 番地(内鍋清掃センター敷地内)
- 受入日時 月・水・土曜日(年末年始を除く) 午前8時30分~正午、午後1時~午後3時
- 持ち込み可能なもの もえるごみ・もえないごみ・資源ごみ・粗大ごみ ※指定ごみ袋に入る大きさのごみは地域の集積所に出してください。リサイクルセンターに持ち込む場合は分別し指定ごみ袋に入れて持ち込んでください。
- 事業系ごみ 持ち込み不可 ※事業活動(個人事業主も含む)に伴うごみはリサイクルセンターへは持ち込めません。なんさつE C Oの杜へ自ら持ち込むか、一般廃棄物収集運搬業許可業者に依頼してください。

なんさつE C Oの杜について

- 受入日時 月~土曜日(12月31日~1月3日を除く) 午前8時30分~正午、午後1時~午後4時
- 持ち込み可能なもの もえるごみ・もえないごみ・粗大ごみ ※資源ごみの持ち込みはできません
- 手数料 ごみの種類に関わらず 10kgごとに50円(10kg未満は10kg、10kg未満の端数は切り上げ)



■問合せ 市民生活課環境整備係 TEL76-1097